

がくしゅうかだい（1年生）



【せいかつか】

＜学習内容＞「なかよく なろうね 小さな ともだち」

◆「なかよく なろうね 小さな ともだち」（きょうかしよ 62～71 ページ）について、^{した}下にあるようなことをやってみよう。

- (1) きょうかしよ 62～67 ページをよんで、いきものをいえでそだてることができたならそだててみよう。（きょうかしよにない生きものでもよいです。）どんなすみかをよるこぶのかな？どんなたべものをたべるのかな？どんなようすなのかな？せいかつかカードにかいてみよう。



※いえでそだてることができないときは、いへのちかくにいるいきもの（ダンゴムシやアリなど）をみてみよう。どんなところにすんでいるのかな？どんなものをたべているのかな？

※きょうかしよ 68、69 ページをよんで、いきものとなかよくなれたぶんだけ、せいかつかカードのまんぞくはしごにいろをぬってみよう。

＜学習内容＞「きせつと なかよし あき」

◆「きせつと なかよし あき」（きょうかしよ 72～91 ページ）について、^{した}下にあるようなことをやってみよう。

- (1) いまはどことなくさばなやいきものがいるかな？そとにでて、さがしてみよう。みつけたものを、せいかつかカードにかこう。なつからかわったことはあるかな？

※そとにでられないときは、きょうかしよ 75～78 ページをよんで、すきなくさばなやいきもののえをかいて、いろやかたち、いるばしょ、なつとちがうところなど、はっけんしたことをかいてみよう。



- (2) そとにある木のみや、おちばをつかってあそんでみよう。もし、あそびがおもいうかばなかったら、82～86 ページをよんでみましょう。

※きょうかしよ 90、91 ページをよんで、かんじたことをせいかつかカードにかいたり、あきのもののでたのしくあそべたぶんだけ、はしごにいろをぬったりしてみよう。



<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- 生活科の次の課題は一か月後に出ますので、この課題は長い期間をかけてゆったりと取り組んでください。
- ・「なかよく なろうね 小さなともだち」の学習では、生きものへの興味が湧くように、可能であれば飼育をしたり、観察したりしてあげてください。
- ・「きせつと なかよし あき」の学習では、季節によって動植物や気温、服装など身近なものの様子が変わっていたり、落ち葉などを使って遊び方を考えたりすることを大切にしています。「夏はどうだったかな。」「この前までは暑かった(緑だった)ね。」などと、夏の違いに気付くことができるように関わると効果的です。また、木の実や落ち葉を使った遊びを考えたり、遊んだりすることができた際には大いにほめてあげてください。達成感や満足感が高まり、次の活動への意欲につながります。